

平成30年第6回教育委員会定例会

平成30年第6回教育委員会定例会が平成30年6月15日午前9時30分に招集された。出席委員、議事の概要は次のとおり。

- | | |
|---------|---|
| 1 日 時 | 平成30年6月15日(金) 午前9時30分から |
| 2 場 所 | 健康センター 第3会議室 |
| 3 付議案件 | 別紙議事日程のとおり |
| 4 出席委員 | 坂田 篤 (教育長)
宮川 保之 (教育長職務代理者)
植松 紀子 (委員)
粕谷 衛 (委員)
兵頭 扶美枝 (委員) |
| 5 出席説明者 | 石川 智裕 (教育部長)
長井 満敏 (教育部参事)
細山 克昭 (教育総務課長)
原口 和之 (生涯学習スポーツ課長)
伊藤 高博 (図書館長)
渡辺 明夫 (図書館副参事)
星 治利 (郷土博物館長)
馬場 一平 (統括指導主事)
西山 智 (指導主事)
井上 真登 (指導主事) |
| 6 書 記 | 鈴木 丈洋 (教育総務課庶務係長)
大津 雄平 |

平成 30 年第 6 回清瀬市教育委員会議事日程

平成 30 年 6 月 15 日
午 前 9 時 30 分

- 日程第 1 会議録署名委員の指名(宮川教育長職務代理者)
- 日程第 2 教育長報告
- 日程第 3 教育委員報告
- 日程第 4 陳情第 1 号 2019 年度使用中学校道徳教科書の採択にあたっての
要望書
- 日程第 5 報告事項 1 清瀬市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執
行の状況の点検及び評価について(平成 29 年度分)
- 日程第 6 報告事項 2 市長への手紙・メールについて
- 日程第 7 報告事項 3 特色ある学校づくり予算(二次)の配当について
- 日程第 8 報告事項 4 平成 30 年度清瀬市学力調査結果報告(速報)
- 日程第 9 報告事項 5 事務執行状況報告について
- 日程第 10 その他 今後の日程について

議事の日程並びに議事の概要並びに議決事項

開会

坂田教育長が開会を宣言。

日程第1 会議録署名委員の指名

坂田教育長が宮川教育長職務代理者を指名。

日程第2 教育長報告

(坂田教育長)

○子供の安全をいかに守るか

日程第3 教育委員報告

(植松委員)

○報告なし

(兵頭委員)

○5月30日 教育委員会訪問(清明小学校)

○6月2日 運動会(清瀬中学校、第二中学校)

(粕谷委員)

○6月2日、3日 ロボットセミナー(児童センター)

(宮川教育長職務代理者)

○5月30日 教育委員会訪問(清明小学校)

○6月2日 運動会(清瀬中学校、第二中学校)

○6月9日 運動会(第八小学校)

日程第4 陳情第1号 2019年度使用中学校道徳教科書の採択にあたっての要望書

(坂田教育長)

本日は要望者からの説明はございません。要望書については事前に委員の皆さんに配布しております。教科書採択の議論の参考にさせていただきます。

日程第5 報告事項1 清瀬市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について(平成29年度分)

(細山教育総務課長)

教育委員会では、法令に基づき教育行政の事務事業の執行管理について自己点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しております。

今回ご報告するのは、平成 29 年度から 37 年度を計画期間とする「第2次清瀬市教育総合計画マスタープラン」の基本方針に基づく主要施策について、初年度である平成 29 年度に実施した事務事業を対象に行うものです。

評価の流れについてですが、事務局内部で行った評価について、本日委員の皆様からいただいた内容を踏まえて必要な修正を行ったのちに、7 月 3 日に外部評価委員に諮り、その結果を 8 月の教育委員会定例会において議決をいただき、公表いたします。

評価の対象については、5 つの柱ごとに設けられている 16 の方向性から、事務局においてそれぞれ 15 事業(方向性 15、16 は合せて 1 事業)抽出した事業です。各事業の「目的・目標」「取組状況と成果・課題」「今後の方向性」について、具体的かつ簡潔に内容を記載し、「5 つの柱達成に向けての評価」については、「基本構想に掲げる柱」にどれだけ寄与したかを A から D の 4 段階で評価しております。

(坂田教育長)

方向性 3 及び方向性 7 の事業について、評価を C にした理由はなぜか。

(原口生涯学習スポーツ課長)

方向性 3 の事業については、平成 28 年度においては、IT 講座を市民の方が独立して開催することで学びの循環を実現できましたが、平成 29 年度においては、別の講座においても同様な形で進めていきましたが実現しなかったため C 評価としております。

(長井教育部参事)

方向性 7 の事業については、都の「学力向上を図るための調査」の平均正答率を一つの指標として、平成 31 年度に小学校で都の平均のマイナス 2%、中学校でプラスマイナス 0% と設定しております。平成 29 年度においては、目標値に近づきつつはあるのですが、目標達成にはまだ及ばない状況です。また、放課後補習教室において、より個に応じた効果的な指導が十分ではないことから、C 評価としております。

(宮川教育長職務代理者)

事業を評価するために、満足度調査を実施するなどの手法が必要と考えるが。

(星郷土博物館長)

郷土博物館では、特別展や企画展で必ずアンケートを実施しています。肯定的な回

答が9割ありますが、回収率が3割程度のため、それが来館していただいた方の9割が満足したと言えないので、回収率を上げる方策を検討していかなければならないと考えております。

日程第6 報告事項2 市長への手紙・メールについて

(坂田教育長)

資料を事前に配布しておりますので、ご質問があればお受けいたします。

(粕谷委員)

指導課へのメールで教職員の言動についてとあるが、その後の対応はどうか。

(長井教育部参事)

校長からの嚴重注意で対応いたしました。

(兵頭委員)

清瀬小学校のトイレの環境改善の要望についていくつか寄せられているが、改修はできないか。

(細山教育総務課長)

部分的に対応できる部分は実施しておりますが、庁舎建て替えに伴う改修が予定されているため、大きな改修は現在のところ実施できていない状況です。

(兵頭委員)

中学校の費用負担について、柔道着を貸し出している学校と購入が必要な学校があるため統一を望む声があるが、それは可能か。

(長井教育部参事)

負担が大きいものについては学校の実態を把握したうえで、検討したいと考えております。

日程第7 報告事項3 特色ある学校づくり予算(二次)の配当について

(馬場統括指導主事)

前回の教育委員会定例会でお示した二次予算配当案をもとに、学校の特色ある教育活動と関連しているものであるか、学校が育成したいと考える「子供たちの資質・能力」を伸ばすことにつながるものか、既に校内にあるものを流用できないか、別のもので代用できないか等、各学校にヒアリングを行いながら指導課で作成した配当額に

についての報告です。

資料は事前に配布させていただいております。委員の皆様の御意見を参考に最終的な微修正を加えて決定します。

(質疑なし)

日程第 8 報告事項 4 平成 30 年度清瀬市学力調査結果報告(速報)

4月26日に清瀬市立の全小学校4年生、中学校1年生に対し、国語、算数・数学と意識調査を実施しました。本日配布する資料は、各学校の正答率の状況の一部を示したものです。

全国比の値が100を上回る場合は全国の正答率よりも上、下回る場合は下となっております。この結果については既に各学校に委託業者から送付されています。各学校では今回の結果分析も踏まえて授業改善推進プランを作成することとなっておりますが、確実に授業改善を図っていくよう、指導課では教育委員会訪問等の機会を捉えて指導・助言を行って参ります。

また指導課においても、今後4月17日に実施した全国の調査結果及び、来月7月5日に実施される東京都の調査結果と併せて、結果の比較・分析を行ってまいります。

(宮川教育長職務代理者)

評定出現率はどう読み取ればよいのか。

(馬場統括指導主事)

評定出現率は評定1から3の児童生徒が何パーセントいるのかを表しております。

日程第 9 報告事項 5 事務執行状況報告について

(資料配布のみ)

日程第 10 その他 今後の日程について

(細山教育総務課長)

- 6月20日(水) 教育委員会訪問(第二中学校)
- 7月2日(月) 教育委員会全員協議会(第2委員会室)13時30分
- 7月11日(水) 教育委員会訪問(第三中学校)
- 7月18日(水) 教育委員会訪問(第六小学校)
- 7月20日(金) 教育委員会定例会(第2委員会室)9時30分

閉会

坂田教育長が閉会を宣言。

閉会 午前 11 時 10 分

平成 30 年 6 月 15 日

上記のとおり会議の顛末、大要を記し相違ないことを証する。

清瀬市教育委員会

教育長 坂田 篤

委員 宮川 保之